

# 鹿児島県漁海況週報

令和4年10月13日発行(10月6日～10月12日)  
第2974報【旧暦:9月11日～9月17日/月齢10.2～16.2/潮汐:若潮～大潮】



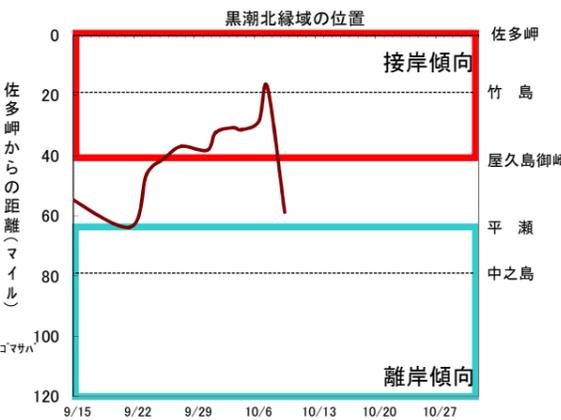
鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

## 【海況】

**○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)**  
黒潮北縁域は、10月9日現在、平瀬の北5.2マイル付近にある。

**○黒潮流軸(種子島東)**  
種子島東の黒潮流軸は、10月11日現在、41マイル付近にある。

**○定期船等による表面水温**  
各海域の表面水温は、先週と比較して、佐多岬で0.1℃昇温し、その他の海域で0.2～1.9℃降温した。  
平年比較では、鹿児島、佐多岬で“著しく高め”、竹島、屋久島御崎、笠利崎で“かなり高め”、その他の海域で“やや高め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	27.8	-0.3	+0.5	やや高め
鹿児島	26.5	-1.1	+1.6	著しく高め
佐多岬	27.3	+0.1	+1.6	著しく高め
竹島	27.3	-0.3	+1.0	かなり高め
屋久島御崎(永田岬)	27.5	-0.5	+0.9	かなり高め
中之島	27.4	-0.2	+0.4	やや高め
笠利崎	27.8	-0.3	+1.0	かなり高め
与路島	27.7	-0.3	+0.5	やや高め
与論	28.2	-0.5	+0.9	やや高め
甕海峡	25.9	-1.9	+1.0	やや高め

鹿児島-那覇定期客船(クイーンコーラルクロス)観測は、10/9～10  
(データは水産庁「水産資源調査・評価推進委託事業」で取得)  
串木野-甕定期客船(フェリーニューこしき)観測は、10/12

## 【漁況】

**○定置網**  
甕島海域では、カンパチ(700～800g)が10kg/日、シマアジ(100g)が10kg/日の入網。西薩南部海域では、ツムブリ(3kg)が200～600kg/日、ブリ(6kg)が60kg/日、カマスワラ(6kg)が50kg/日、キンガメアジ(1.5kg)が50kg/日、カンパチ(800g)が50kg/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンパチ(0.6～3kg)が200～350kg/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でカンパチ(0.8～2kg)が600kg、ヒンナガ(10kg)が400kg、ツムブリ(2kg)が70kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で35統がウルメイワシ、ブリ、カマス類主体に16tの入網。志布志湾南部海域では、週計でブリ、好ウオ、テンジク好主体に6.3tの入網。

**○バショウカジキ情報**  
西薩南部海域では、定置網で20～30kgを1～2尾/日の漁。

**○キビナゴ刺網**  
甕島海域では、2～6箱/隻・日の漁。種子島海域では、1日のみ6箱/隻の漁。

(旋網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

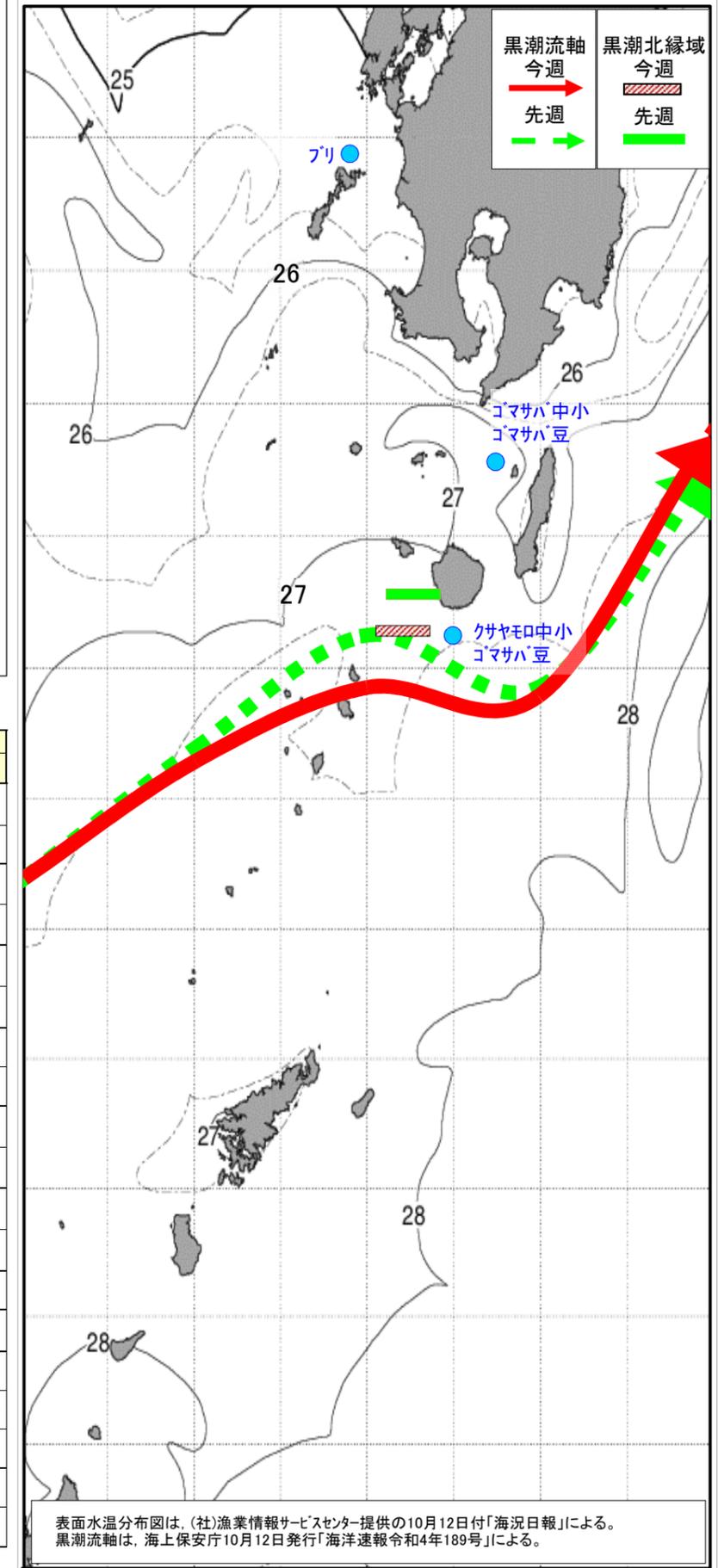
### 業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	前週		前年同期		
							隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	0	—	—	—	7	214	3	141	
		中	5	78	縄瀬	ブリ86	15.7	7	83	4	80
	枕崎	大	2	8	屋久島南 馬毛島	クサヤモロ中小41 ゴマサハ中小38 ゴマサハ豆13	4.2	14	421	4	214
		中	0	—	—	—	—	14	191	14	522
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	1	1
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	2	8	—	—	4.2	21	635	7	355	
	中	5	78	—	—	15.7	21	274	19	603	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—	—	—	—	0	—	1	127	
棒受網	阿久根	21	20	阿久根沖 長島	ウルメイワシ91	0.9	53	151	21	11	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	35	16	—	ウルメイワシ19 ブリ15 カマス類11	0.5	34	22	40	37	
刺網	阿久根	0	—	—	—	—	9	0.4	52	6	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—	—	—	0	—	0	—	
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	海旋	1	782	—	カツオ中83 キハダ10 カツオ小5	782.0	1	765	0	—	
		2	1043	—	カツオ小77 カツオ中17 キハダ5	521.6	2	1394	0	—	
山川	中	7	68	—	カツオ小50 キハダ49	9.7	4	46	1	17	
	海旋	2	—	—	—	—	—	—	—	—	

**○トビウオロープ曳網**  
種子島海域では、中トビを15～48箱/統・日の漁。

**○ブリ飼付け**  
鹿児島湾口部薩摩半島側では、ブリ(3～5kg)を60～100尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でブリ(3～5kg)を1,360尾/隻の漁。

**○その他**  
西薩海域では、一本釣りでカンパチ(0.8～1kg)を7～50kg/隻・日の漁。曳縄でカマスワラ(6kg)を24kg/隻・日の漁。延縄でアカアマダイ(300g)を15～23kg/隻・日、キダイ(300g)を5～6kg/隻・日の漁。刺網で1日のみイセエビ(200～300g)を5kg/隻の漁。西薩南部海域では、小型底曳網でヒゲナガエビを150～200kg/隻・日の漁。一本釣りでヒメダイ(500g)を30kg/隻・日の漁。刺網でイセエビ(300～500g)を週計で60尾/隻の漁。志布志湾海域では、刺網でイセエビ(400～700g)を3kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの4～5日操業でキハダ(30kg)を560kg/隻、日帰り操業でアオダイ(0.8～1kg)を27kg/隻の漁。延縄の3日操業で、ムツ(1～1.3kg)を58kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月12日付「海況日報」による。  
黒潮流軸は、海上保安庁10月12日発行「海洋速報令和4年189号」による。